

千歳市児童館 10~11月の親子行事

アイコンの説明 開催日 時間 対象 定員 持ち物 講師 参加料 申込 問合せ

児童館においてよ!

詳細は各児童館へ!

電話申込は、午前9時からです。



ひので児童館
千歳市青葉5丁目8-8
TEL&FAX 0123-24-3163

*①児童館まつり「ひのでハロウィンパーティー」

児童館まつりでハロウィンを楽しもう!

開催日 10月12日(土)

時間 10時30分~11時30分

持ち物 手さげバッグ

*②企業連携ふちゼミ「暮らしのためのヨガ」

提供: ヨガ教室 トリーニ

心と身体をリラックスさせたいなと思っている方、ヨガに参加してみませんか?

開催日 10月23日(水)

時間 10時30分~11時30分

対象 就学前までの子の保護者

定員 15組(申込順)

持ち物 飲み物、動きやすい服装、赤ちゃんが参加する家庭はバスタオル

申込 10月15日(火)~

しなの児童館
千歳市富士2丁目3-4
TEL&FAX 0123-22-2977

*ちびっこ運動会

かけっこ(ハイハイ)、玉入れ、みんなでヨーイ・ドン!

開催日 10月23日(水)

時間 10時30分~11時30分

定員 15組(申込順)

持ち物 タオル、飲み物

申込 10月11日(金)~

ほくおう児童館
千歳市北斗5丁目6-10
TEL&FAX 0123-42-3743

*クレヨンカンパニーガラクタ人形の「びっくり!とびっくり!パフォーマンス」

子どもも大人も夢中になれる人形劇「クレヨンカンパニー」がやってきます♪ぜひ見に来てください!

開催日 10月18日(金)

時間 13時20分~14時30分

しゅくばい児童館
千歳市弥生2丁目7-4
TEL&FAX 0123-27-3126

*人形劇団「ピッコロ」鑑賞会

みんなで一緒に人形劇を鑑賞しましょう。※小学生と合同鑑賞です。

開催日 10月28日(月)

時間 10時30分~11時30分

せいりゅう児童館
千歳市清流2丁目4-2
TEL&FAX 0123-22-2560

*人形劇団「ピッコロ」鑑賞会

親子で鑑賞し、楽しいひと時を過ごしましょう!

開催日 11月7日(木)
時間 10時30分~11時30分

いずみさわ児童館
千歳市柏陽2丁目2-1
TEL&FAX 0123-28-6110

*子育てサロン合同行事「ハロウィン」

親子でかわいい衣装を作りましょう!

開催日 10月25日(金)

時間 10時30分~11時30分

ちとせこ児童館
千歳市花園4丁目3-1
TEL&FAX 0123-42-5551

*ハロウィンコンサート

声を出したり、踊ったり、泣いてしまっても参加できます♪生のクラシック音楽に触れましょう♪

演奏 バイオリン 野村聡氏、ピアノ 野村美奈子氏

開催日 10月31日(木)

時間 11時~11時40分

定員 30組(申込順)

申込 10月21日(月)9時~22日(火)18時30分まで

ほくよう児童館
千歳市勇舞3丁目4-1
TEL&FAX 0123-26-6789

*①児童館まつり

ほくよう児童館の秋のお祭り

をみんなで楽しもう!

開催日 10月19日(土)

時間 13時30分~15時

*②出前講座「親子体操」

親子で一緒に体を動かしリフレッシュしましょう☆

開催日 10月29日(火)

時間 10時30分~11時30分

対象 2歳以上の未就学児

定員 10~15組(申込順)

持ち物 タオル、飲み物、動きやすい服装

申込 10月1日(火)~

希望が丘児童館
千歳市新富1丁目2-14
TEL&FAX 0123-26-2060

*ちびっこ運動会

初めての方も大歓迎!楽しく体を動かしましょう!

開催日 11月13日(水)

時間 10時30分~11時

定員 12組(申込順)

持ち物 タオル、飲み物、動きやすい服装

申込 11月1日(金)~

みどり台児童館
千歳しみどり台北5丁目3-11
TEL 0123-25-6891 FAX 0123-25-6892

*企業連携ふちゼミ「おうちで美容室」

提供: ヘアポイントすみれ

自宅でできるヘアアレンジ・子どもの前髪カット・ママのヘッドスパのコツをお伝えします。

開催日 11月27日(水)

時間 10時30分~11時30分

対象 乳幼児のお子さんを持つ方でテーマに興味のある方

定員 10組(申込順)

持ち物 クシ・ゴム(髪用)

申込 11月1日(金)~

あんじゅ児童館
千歳市春日町5丁目1-10
TEL 0123-23-8015 FAX 0123-23-8016

*①児童館まつり

ヨーヨー、射的、バレーゲーム、落ちないバスケットゲーム、フォトコーナーなど盛りだくさんです。ぜひ遊びに来てください。

開催日 10月12日(土)

時間 13時~15時

*②ちびっこあつまれ「お店やごっこ」

いろいろなお店がたくさん!どのお店に入ろうかワクワク。さあ、お買い物を楽しみましょう!ちびっこあつまれ!

開催日 11月13日(水)

時間 10時30分~11時30分

定員 15組(申込順)

申込 10月15日(火)~



毎月、第2、4週に掲載。地域の課題や出来事、まちの話題などのほか、毎月決まったテーマでの投稿や、身近な題材で自由に書いていただくエッセーを紹介します。

★10月のテーマは「秋」。

締め切りは、10月15日(火)。

食欲、文化、スポーツ...みなさんの「秋」は。エピソードを交えてお寄せください。

記念日という言葉は、聞いて思うことがある。それは、
ともすれば自分の記念日は忘れがちだ。とりわけ、自分が生まれて今日が何日目に当たるのかを、常に気にかけている人は少ないのではない。
自分を大事にしたいと思っている人は、なおのこと、今この瞬間を生きている自分自身を心に留めておくことが大切だ。
僕は、この世に生を受けてもうすぐ「14500日」を迎える。人生80年

人生の折り返し 新千歳 慎也さん(39歳・福祉事業所勤務) = 千歳市

とすれば、おおよそ「30000日」。あと500日たてば、その折り返しとなる。「15000日」になる。それに合わせ、残りの半分をどのように歩んでいくか、考えてみるのもよいと思う。
そして、今お付き合いしている人と、来年は記念すべき10周年を迎える。また美深町生まれの桜庭和さんという共通の推しのアーティストを追いかけてから早10年になる。
今年と来年は、僕たちにとってアニバーサリーイヤーだ!

「この味がいいね」と君が言ったから七月六日はサラダ記念日。作者の億万智さんは1962年生まれで私より3歳上のお姉さんだ。
この歌に代表される歌集「サラダ記念日」は87年発行。口語で描かれたフレッシュな作品はセンセーショナルで、天才歌人として華々しくデビューした。その年、私はバブル真つただ中の東京で社会人デビューした。男女雇用機会均等法が施行された翌年だった。同世代ながら、何で

枝豆が... 里形 玲子さん(59歳・会社経営) = 札幌市

もない日常を切り取った短歌たちが、まるで少女マンガか、今でいうライトノベル的に感じられ、1ミリも共感できなかった。ギリギリしていたのだからか、でも、ある程度年を重ねた今になって読めば、何でもない日が記念日という設定は、悪くないなと思う。年を取るのも、なかなかいいものだ。
グラスを片手に頭をひねった。「枝豆が残暑になってもうまいので、今日も今日とて、ビール記念日。」お粗末でした。

~テーマ投稿「記念日」特集①~ 思い出をよみがえらせ、人生を豊かにする「記念日」。じっくり味わってください。

文章を書くのが好きだ。ちゃんとの投稿欄にどんなテーマがあるのか楽しみにしている。8、9月は「記念日」だが、書きたいエピソードが思い浮かばない。20年ぐらいい前だったか古いアルバムを見て、姉と大笑いしたことを思い出した。記念日の写真の一つくらいあるだろう、そう思ってフロッピーディスクを探した。
古いミカンの段ボール箱を見つけた。母の字で学校関係とあり、心なしか字も若い。私が生まれた日から始まるアルバムは、私

アルバム みかんさん(45歳・パート) = 千歳市

の成長を一つも見逃さないという思いで残されていることが伝わってきた。初歩き、大泣き雪遊び、七五三...。私を抱いて父の構えたカメラに、ほほ笑む優しい笑顔の母がいた。
不意に涙がこぼれた。姉と一緒に見たあの時は、母のファッションや昭和の雰囲気、お笑いした写真の添え書きがぼやけて、老眼に気がついて見ると、切なさでいっぱいだった。
母にとって育児は、毎日が記念日だったに違いない。アルバムが物語っていた。

「今日、私の誕生日なの」。中学生の弟と晩ご飯のおかずがそろった食卓テーブルに着席した時、母の言葉が頭上から降ってきた。「忘れられてる」。ぐわわん。除夜の鐘の音のごとき母の嘆きを、鐘の真下で聞いている気分だった。40歳。「お母さんではなく私」と言ったことに耳が震えた。不惑を意識したのだらうか。
37年前の6月。今でも思い出すと、ぐふつと胸が詰まる。
高校生だった私は、スケジュール帳に母や

夫婦と愛犬 素甘(すあま)さん(53歳・あみぐるみ作家) = 恵庭市

父、弟の誕生日を記入するが、つい忘れてしまう。現在も、自分の結婚記念日を親からのメールで知るくらい記念日は疎い。
「おめでと」と言われた後の時間は優しく過ぎるのを知りながら、相手に伝え忘れることが多く、やるせなさがかみ上げた。
愛犬を迎えて7月で1年がたった。9歳。好物の食べ物を用意した。夫婦にとって「最後のトキメキ」という存在だ。これからは忘れずに祝ってあげたい。

投稿のきまり
原稿には手を加えさせていただくことがあります。一般、テーマ投稿、エッセーとも文章は4000字程度で、未発表の原稿に限りま。年齢制限はありません。ペンネームは使用可。受け付けは郵便、Eメール、ファクスです。いずれも郵便番号、住所、氏名、年齢、職業、電話番号の明記を。採否のお問い合わせはご遠慮ください。採用された方には薄謝をお届けします。

宛先

郵便

〒066-0073
千歳市北斗4丁目13-20
株式会社メディアコム
ちゃんと編集部「あしたの風」宛

Eメール

ashitanokaze@chanto.biz

FAX

0123-27-4911